

日薬連発第 171 号
2025 年 3 月 10 日

加盟団体 殿

日本製薬団体連合会
流通問題連絡会

**令和 7 年度薬価改定において不採算品再算定を適用された
医薬品及び最低薬価品目の適正な流通について**

標記について、令和 7 年 3 月 7 日付け事務連絡にて厚生労働省 医政局 医薬産業振興・医療情報企画課より通知がありました。

つきましては、本件につき貴会会員に周知徹底いただきたく、ご配慮の程よろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡

令和 7 年 3 月 7 日

日本製薬団体連合会 御中

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

令和 7 年度薬価改定において不採算品再算定を適用された
医薬品及び最低薬価品目の適正な流通について

令和 7 年 1 月 15 日に開催された中央社会保険医療協議会において、令和 7 年度薬価改定では、不採算品再算定について、急激な原材料費の高騰、安定供給問題に対応するため、医療上の必要性が特に高い品目を対象として品目を対象に臨時・特例的に適用することが決定されました。また、業界からの要望も踏まえ、最低薬価が、消費者物価上昇率などの指標を参考に 3 % 程度引き上げられました。

不採算品再算定を適用された医薬品（※）は、医療上の必要性が高いと考えられる品目として製造販売業者から報告されたものであり、その安定供給を継続させていくために、適正な価格で流通することが望まれます。

また、最低薬価は、剤形ごとにかかる必要最低限の製造コストを確保するため、薬価の下限値として設定されたものであり、今般、平成 12 年度に薬価算定ルールが定まって以降、初めて引き上げられたものであることから、市場における取引価格の決定に際して、不適切な価格引き下げが行われることなく、適正な価格で流通することが強く求められます。

貴団体におかれましては、今般の不採算品再算定が適用された趣旨及び最低薬価が引き上げられた趣旨に鑑み、これらの医薬品が適正な価格で流通するよう加盟企業に対して周知方よろしく願います。

また、不採算品再算定を適用された医薬品及び最低薬価品目は、令和 7 年 4 月 1 日から薬価が改定されますが、改定前に、必要量を下回る売り控え等が行われると、供給不足が発生し、これらの医薬品を必要とする医療機関・薬局における処方・調剤に支障を来すおそれがあります。医薬品の安定供給を確保するため、改定前であっても必要量に見合う適切な量を供給していただくよう、会員企業に対して周知方よろしく願います。

なお、本事務連絡と同様の趣旨の事務連絡を該当製造販売業者、一般社団法人日本医薬品卸売業連合会及び一般社団法人日本ジェネリック医薬品流通協会に送付するとともに、本事務連絡及び上記事務連絡の写しを、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本病院会、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本医療法人協会、公益社団法人日本精神科病院協会、公益社団法人全国自治体病院協議会、公益社団法人日本歯科医師会、公益社団法人日本薬剤師会、一般社団法人日本保険薬局協会及び一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会に送付することを申し添えます。

※ 不採算品再算定の適用を受けた医薬品及び最低薬価品目は、厚生労働省Webサイトに公表している。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00063.html)